

研究
公演

春のみんなくフォーラム2010年
西アジア再発見 関連イベント

アラブ・アンダルシア 宮廷音楽の馨り^{かお}

〈モロッコの花〉アミナ・アラウイの典雅な歌声

2010年3月22日(月・振休)

13:30-16:00 (開場13:00)

場 所 国立民族学博物館 講堂

定 員 450名 (要申込)

参加料 無料 (ただし、常設展をご覧になる方は別途観覧料が必要です)

※研究公演をお申し込み頂いた方には、参加証を送付いたします。

参加証をご呈示頂ければ、3月22日当日に限り割引料金で常設展をご覧頂けます。



● 国立民族学博物館

研究公演

アラブ・アンダルシア宮廷音楽の馨りかお 〈モロッコの花〉アミナ・アラウイの典雅な歌声

アミナ・アラウイは、アラブ・アンダルシア音楽をその美しい歌声で現代に再現する、世界的に有名なモロッコ人歌手です。

中東の民族音楽学専門の水野信男氏による歌詞・旋律・楽器についての解説を交え、アミナ・アラウイの典雅な歌声、ウードとヴァイオリンの繊細な音、打楽器の軽快なリズムがかもし出す優美なハーモニーをお楽しみください。

出演者

アミナ・アラウイ Amina Alaoui : ヴォーカル



モロッコのフェズに生まれる。6歳からピアノ、舞踊、音楽を習い始める。後にスペインのグラナダ大学で文献学と言語学(アラビア語、フランス語、スペイン語)を専攻。アミナ・アラウイは、アラブ・アンダルシア音楽(古典組歌)のうち、特にグルナーティ(グラナダ)様式をもっとも得意のレパートリーとするが、一方で、夫のアンリ・アニェルとともに、ヨーロッパ中世の歌曲についても研究している。これまでに数々の賞を受賞している。2000年には、フラメンコとファドとアラブ・アンダルシア音楽とのあいだの音楽的類縁性を基礎にした音楽理論研究に対して、《Villa Médicis Hors les Murs》賞を授与された。

ソフィアーン・ネグラ Sofiane Negra : ウード

ヘイレディーン・ムカシシェ Kheir-Eddine M'kachiche : ヴァイオリン

イドリース・アニェル Idriss Agnel : 打楽器

解説者

水野信男

兵庫教育大学教授・国立民族学博物館教授(兼任)を経て、現在、兵庫教育大学名誉教授。民族音楽学を専攻。中東を軸に、人と音の多様なかかわりを探究している。著書に、『ユダヤ音楽の歴史と現代』(1997年)、『音楽のアラベスク——ウム・クルスームの歌のかたち』(2004年)、『中東・北アフリカの音を聴く——民族音楽学者のフィールドノート』(2008年)など。

司会

山中由里子

国立民族学博物館民族文化研究部 准教授。近著に、『アレクサンドロス変相——古代から中世イスラームへ』(2009年)がある。

参加方法

往復はがきに 1.氏名 2.住所(返信用おもてにも) 3.年齢(任意) 4.電話番号 5.参加希望人数(本人を含め4名まで)を明記の上、「3月22日研究公演」と書いて下記までお申し込みください。応募者多数の場合は抽選となります。なお、参加申込された方の個人情報、研究公演にのみ使用いたします。

宛先 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
国立民族学博物館 広報企画室企画連携係

申込締切 3月4日(木) 必着

〈往信の宛名面〉 〈返信の文面〉 〈返信の宛名面〉 〈往信の文面〉

〒565-8511 大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室企画連携係	
--	--

ご自分の住所・名前	1.氏名 2.住所 3.年齢 4.電話番号 5.参加希望人数 3月22日研究公演
-----------	---

春のみんなくフォーラム2010年

西アジア再発見 開催中

- ・大村次郷写真展 2010年1月 8日(金)～3月30日(火)
 - ・ワークショップ「じゅうたんをつくろう!」 2010年1月17日(日)～3月28日(日)
 - ・展示場クイズ「みんなQ 西アジア編」 2010年2月 1日(月)～2月28日(日)
- 他にも様々なイベントがあります。詳細はホームページをご覧ください。

交通案内

- 大阪・千里万博記念公園内
- 大阪モノレールで「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車徒歩約15分
- 阪急茨木市駅、JR茨木駅、北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分(茨木方面から、「自然文化園・日本庭園中央」経由のバスが1時間に1本程度あります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください。)
- 自家用車の場合は、万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。「日本庭園前駐車場」を利用される方は、「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りにください。

ご注意ください 研究公演に参加される方は、参加証(返信ハガキ)を自然文化園ゲート窓口でご呈示頂ければ無料で通行できます。また、常設展をご覧になる方は、本館2階券売所で参加証をご呈示ください。割引料金でご観覧頂けます。

開館時間: 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日: 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

観覧料: 一般420円(350円)、高校・大学生250円(200円)、小・中学生110円(90円)

()は、20名以上の団体料金、大学等の授業でご利用の方、3ヶ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金(要証明書等)毎週土曜日は、小・中・高生は観覧無料です。ただし、自然文化園を通行される場合は、入園料が必要です。

お問い合わせ先 TEL.06-6878-8210 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10番1号
http://www.minpaku.ac.jp/

